



StonesTile ストーンスタイル施工説明書

主な特徴／取り扱い上の注意

StonesTile(ストーンスタイル) は表面に天然石を使用した厚さが約2mmの天然石仕上材です。

薄いので万能はさみ・プラスチックカッター・グラインダー・丸鋸などの電動工具で切断加工できます。ダイヤモンドブレードは必要ありません。

薄くて柔らかいので曲げることができ、曲面への施工も可能です。

壁だけでなく、床・天井にも施工可能です。

天然石のため同じ種類の商品でも、1枚毎に表情が違うことが大きな特徴です。

※StonesTileの表面は天然石で多孔質です。特にスレート系のは手や指の脂を吸収することがありますので、手袋をして作業をしてください。

※製品の端や角をぶつけないようにしてください。破損につながるおそれがあります。

※本製品はホルムアルデヒド規制対象外建材（F☆☆☆☆）です。

※本製品は不燃材等（難燃材・準不燃材・不燃材）ではありません。内装制限のかかる場所ではお使いいただけません。

1. 下地

合板・石膏ボード・無塗装サイディング・左官下地・コンクリートなどに施工可能です。

下地に不陸があると表面に浮き出るため下地処理等、適切に平滑に下地処理を行ってください。

下地材表面の埃、ゴミ、油、水分、サビなどは接着不良の原因となりますので取り除いてください。ビニルクロスの上にも施行可能ですが、ビニルクロスが剥がれていたり、剥がれやすい場合は

ビニルクロスを剥がすか、剥がれにくいように処理してください。

2. 仮並べ

StonesTileは表面に天然石を使用しているため、1枚毎に表情が違いますので仮並べをして貼り付ける向きと順番を決めます。

また、まれにStonesTileの長さ・幅・水平・垂直が均等でない場合があるため、必要に応じて切り揃えてください。



3. 切断

貼り付ける大きさ・形に切断します。

万能ハサミ・プラスチックカッター・グラインダー・丸のこ等で切断できます。

※通常のカッターナイフでは切断が困難です。

※StonesTileはシリカダストとガラス繊維が含まれています。グラインダーやノコギリで切断する場合は、養生テープなどで切断面を養生し、マスクやゴーグルを着用し、換気の良い場所で作業を行ってください。

※切断面にバリがある場合は、ヤスリ等で削り落としてください。

※穴を開ける場合も通常のドリルで簡単に穴を開けられます。まずは切断した端材でお試しく下さい。



4. 接着

まれにStonesTile裏面に凹凸がある場合があります。その場合はヤスリ等で削り落としてください。



接着剤をクシ目ゴテを用いて端部から中心に向かって、塗り残しがないように均等に塗り拡げます。接着剤が少ないと接着不良、浮く原因になります。適切な量を塗るようにしてください。

接着剤は下地や使用用途に合わせて、弊社推奨接着剤をご使用ください。

※表面に接着剤がつかないように注意してください。



5. 施工

StonesTileを接着面に貼り付けます。StonesTileの裏面と接着部分をしっかりと密着させてゴムローラーで中心から外側に向かって裏面に入ってしまった空気を抜いてください。

ストーンスタイルは目地なしでも施工できます。

目地を付ける場合は、2mm以上の目地を確保し適切な目地材を施工してください。



StonesTileの表面は天然石なので、使用環境に応じて表面を保護するために推奨のトップコート剤を塗布してください。（外装・水掛かりの場所・床に施工する場合はトップコート処理が必須となります。）

6. 洗浄

表面の洗浄は、天然石用に開発された洗剤を使用することをお勧めします。

ブラシでこするのは絶対におやめください。

免責事項

設計・施工の際は次の点に十分ご配慮ください

万が一問題が生じた場合には、次の免責事項を踏まえた上で当社にて対応させていただきますので、ご連絡くださいますようお願い致します。

- ◇ 当社が推奨する標準仕様以外に使用者の指示した仕様・施工方法等により問題が生じた場合。
- ◇ 当社が推奨する標準仕様以外に使用者から支給された材料・部品により問題が生じた場合。
- ◇ 当社の責任施工範囲外において、施工に起因する事故、現場管理に起因する問題が生じた場合。
- ◇ 建物の構造・下地の変形や外部からの衝突など当社の製品以外の外的要因により問題が生じた場合。
- ◇ 引き渡し後、構造・性能・仕様等の回収を行い、これにより問題が生じた場合。
- ◇ 開発・製造・販売時に通常予想される環境（温度・湿度・気圧・水圧・その他）等の条件下における使用、保管、輸送などに起因する問題が発生した場合。
- ◇ 地震・台風などの天災等の特殊要因が原因となり問題が生じた場合。
- ◇ 極めて高温や高湿度な環境となる状況で藻類やカビ・ビスなどの金属類の錆による汚染が生じた場合。

製品に関するお問い合わせは下記までお願いいたします



プレイリーホームズ株式会社
<https://www.prairie.co.jp>

<名古屋> 〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵3-7-14 IMYビル7F
TEL : 052-930-7855 FAX : 052-930-7856

<松本> 〒390-1131 長野県松本市今井5031
TEL : 0263-50-3911 FAX : 0263-50-3912